

報道関係各位

アートアワードトーキョー 丸の内 2017実行委員会  
三菱地所株式会社

丸の内エリアの秋を彩る 若手アーティストの発掘・育成を目指す現代アート展  
全国の美大・芸大の卒業制作から選び抜かれた20作品が集結！  
**「アートアワードトーキョー 丸の内 2017」開催**  
**(Art Award Tokyo Marunouchi 2017)**  
～今年度は会場をさらに拡大！審査過程では一般参加者投票も実施～  
開催期間：9月8日(金)～9月24日(日)

アートアワードトーキョー 丸の内 2017実行委員会は、9月8日(金)から9月24日(日)の期間、若手アーティストの発掘・育成を目的とした現代アート展「アートアワードトーキョー 丸の内 2017」(以下、a.a.t.m.)を開催いたします。

今年で第11回を迎える a.a.t.m.では、審査委員が全国の主要な美術大学・芸術大学・大学院17校の卒業終了制作展を訪問し、2,500点以上の中から発掘したノミネート作品114点より、さらに厳選した20作品の卒業制作を展示。最終日の9月24日(日)に、審査員による最終審査を実施し、グランプリや審査員賞など全11賞を決定します。

なお、今年度は行幸地下ギャラリーに加えて、新丸ビル3F アトリウム、国際ビル1F エントランス他、といったパブリックスペースへと、会場を拡大して開催。絵画や彫刻など、多種多様な幅広い現代アートを展示し、丸の内・有楽町エリアをあげてアートの祭典を盛り上げます。

さらに評価制度には一般参加者投票を導入し、オーディエンス賞として「丸の内賞」を追加いたしました。これまで審査員による投票をメインに行っていた選考に、一般の皆様にも一部ご参加いただくことで、エリア就業者や来街者の方々にもアートをより身近に感じていただけるようなイベントになりました。

丸の内では今後も、アートとの出会いの場の創出等を通して、文化・芸術の発信地を目指します。

【「アートアワードトーキョー 丸の内 2017」展示作品(一部)】



『大山椒魚濁流図屏風』  
丹羽 優太(京都造形芸術大学)



『虹』  
青野 真澄(日本大学芸術学部)



『The road of the line』  
山田 茜(名古屋芸術大学大学院)

※作品写真は一部展示作品と異なります。また、2017年3月卒業・修了時点の大学名を明記しております。

## 「アートアワードトーキョー 丸の内 2017」開催概要 Art Award Tokyo Marunouchi 2017

開催日程 : 9月8日(金)～9月24日(日) 会期中無休  
開催場所 : 行幸地下ギャラリー、新丸ビル3F アトリウム、国際ビル1F エントランス、他  
入 場 : 無料  
主 催 : アートアワードトーキョー 丸の内 2017実行委員会  
特別協賛 : 三菱地所株式会社  
協 賛 : shu uemura  
協 力 : 三菱一号館美術館  
後 援 : 在日フランス大使館、アンスティチュ・フランセ日本  
お問合せ : アートアワードトーキョー 丸の内 2017実行委員会事務局

### 【最終審査発表会】

開催日時 : 9月24日(日) 夕刻(予定)  
開催場所 : 丸ビル1F Marunouchi Café × WIRED CAFE

### 【アワード各賞】

グランプリ

丸の内賞(オーディエンス賞) ※

審査員賞(6賞)

a.a.t.m.2017三菱地所賞

シュウ ウエムラ賞

フランス大使館賞(予定)

※丸の内賞(オーディエンス賞)は今年より追加された賞で、展覧会会期中、各会場にてお客様に投票いただき、決定します。

### 【審査員の紹介】 ※50音順

- 今村 有策(名古屋芸術大学 特別客員教授)
- 木村 絵理子(横浜美術館 主任学芸員)
- 後藤 繁雄(編集者、クリエイティブディレクター、京都造形芸術大学 教授)
- 小山 登美夫(小山登美夫ギャラリー代表、明治大学国際日本学部 特任准教授)
- 高橋 明也(三菱一号館美術館 館長)
- 建畠 哲(多摩美術大学 学長、埼玉県立近代美術館 館長)
- 野口 玲一(三菱一号館美術館 学芸グループ長)

### ◇「アートアワードトーキョー 丸の内 2017」作品(一部)



『おてんば納涼図』  
奥村 彰一(多摩美術大学大学院)



『Lonely planet』  
松村 咲希(京都造形芸術大学大学院)

※作品写真は一部展示作品と異なります。また、2017年3月卒業・修了時点の大学名を明記しております。

○参考情報: 丸の内エリアのコンセプトワードについて

### Dynamic Harmony

Tokyo Marunouchi

「Dynamic Harmony」は、丸の内エリア(大手町・丸の内・有楽町・常盤橋地区)のまちづくりコンセプト「Open」「Interactive」「Network」「Diversity」「Sustainable」をベースにした、丸の内エリアの多様なあり方を表現したワードです。「あらゆるものをダイナミックに調和させ、新たな価値を生み出す街」丸の内。それは、私たち三菱地所が世界に発信する街のあり方です。